

さいしゅうかい
最終回

「おかあさんの詩」

入賞者決まる

とくせん おおさか ふ
特選に大阪府の
つねいし おん だ
常石さん、恩田さん

5月の「母の日」に合わせてハナマルキが募集した「おかあさんの詩」の入賞者が決まりました。今回で最後となる53回目のコンクールには全国から792点の応募がありました。特選の常石優輝さん(大阪府)、恩田ゆうみさん(同)の作品を紹介しします。

かあちゃん、ぼっけんしゃ

おおさかふ かんさいしょうかしょう
大阪府・関西創価小2年つねいし
つね石ゆうき

ぼくは、お母さんを「かあちゃん」とよんでいる。

ママでもお母さんでもなく。

かあちゃんがあう。

そんなかあちゃんは、ぼくのぼっけんなかまでもある。休みの日、「しょにじてん車のぼっけんに行く。

山に、たぎに、こうえんに、図書かんに。

「しょに」コギコギコギ」たのしいな。

そして、ぼっけんのあとは「アイスクリームを買ってかえろう」と言う。

これからも、ぼっけんしゃ「ぼく」と「かあちゃん」のぼっけんはつづく。

あか
赤ちゃん産むんおつかれさまおおさかふ ひろのにししょう
大阪府・平野西小5年おん だ
恩田ゆうみあか
赤ちゃん産むのに、

ママはぜんぜんこわがってなかった。

5人目のたぶん最後の赤ちゃん、

立ち会いခဲ့ったいたかった。

赤ちゃん産むときのママ、

あせだくでふるえてた。

パパの手をずっと持って

パパの服はママの血で血だらけになっ

てた。

赤ちゃんが出たしゅんかんママは、

「はあ〜」

って言って下をむいた。

立ち会いしたいって思ってたけど、

してみたらこわかった。

あんないたそうやのに、

5人産むとかすごい！

ゆうみのことも、

あんないたい思いして産んでくれたん

や。

ママ赤ちゃん産むんおつかれさま。

ほかの上位入賞者のみなさんは次の通り。(敬称略)

■秀作 立脇光太郎(東京都・大泉小2年)▽渡辺和明(東京都・筑波大学付属視覚特別支援学校小学部6年)▽松本琉花(新潟県・亀田東小6年)▽谷川ゆうひ(大阪府・関西創価小3年)▽嵐蘭(同3年)▽白井蓮恩(同3年)▽今西広美(同5年)▽永井秀明(同5年)▽中嶋晃太郎(広島県・駅家小5年)▽大平落颯花(徳島県・藍住東小5年)

■準秀作 松浦紘明(大阪府・平野小3年)▽川崎志真(同6年)▽野田大樹(大阪府・守口小4年)▽山本直輝(大阪府・関西創価小2年)▽武田佳代子(同3年)▽橘優々菜(同3年)▽外池光博(同4年)▽鹿島春菜(同5年)▽栗林成実(同5年)▽前田素花(兵庫県・愛徳学園小1年)▽奥田奈々海(同2年)▽児玉日和(同6年)▽月村天洋(大分県・春日町小2年)▽いたくらりゅうせい(大分県・敷戸小2年)▽永松慧悟(大分県・高家小6年)